

令和2年度 学校経営計画書及び自己評価計画書

石川県立錦城特別支援学校

学校長 櫻田育子

1 教育目標

人間尊重の理念に立ち、一人一人の児童生徒に対し、その能力や特性に応じた教育を行い、自立と社会参加・貢献のため、仲良く、明るく、元気な人間の育成を目指す。

2 中・長期的目標

(1) 学校の現状

- ① 加賀市内唯一の特別支援学校として地域との連携を更に深め、さまざまな障害特性に応じた、きめ細かい特別支援教育を実践する必要がある。
- ② 児童生徒一人一人の多様な教育的ニーズに応じた教育を推進するため、教師の専門性の向上、授業力の向上を図るとともに、労働・福祉・医療等の関係機関との連携を更に充実させる必要がある。
- ③ 安心・安全な学校づくりを更に推進するとともに、保護者や関係機関とも連携し防災・安全への取り組みを進める必要がある。
- ④ 地域の関係機関や外部専門家との連携・協力のもとに、地域の特別支援教育のセンター的機能の充実を図る必要がある。

(2) 児童生徒に関する中・長期的目標

- ① 基本的な生活習慣や豊かな心を身につけるとともに、他者とのコミュニケーション(人間関係)がとれる児童生徒を育成する。
- ② 体力・身体機能の維持、増進を図るとともに、物事に意欲的に取り組み、最後まで頑張ることのできる児童生徒を育成する。
- ③ 自立と社会参加・貢献のために、児童生徒の基礎的な生活スキル・安全意識・学力・働く力を向上させ、高等部卒業後の希望進路の実現を図る。

(3) 教職員、学校組織等の望ましい在り方

- ① 専門性の向上や授業実践力向上に努め、児童生徒一人一人のニーズに応じた教育活動を展開する。
- ② 児童生徒の自立と社会参加・貢献に向けた適切な指導・支援、関係機関との連携等により、保護者や地域から信頼される。
- ③ 教職員の危機管理意識を高め、児童生徒の安心・安全に配慮した学校づくりを推進する。
- ④ 働き方について教職員自身の意識を高め、効率的な業務のため取り組みを進める。

3 今年度の重点目標

- (1) 児童生徒の確かな学びにつながる授業改善と専門性の向上を図る。
- (2) 系統的にキャリア教育を推進し、進路支援の充実を図る。
- (3) 安心・安全に関する職員の意識を高め、児童生徒への教育活動の充実を図る。
- (4) 教職員が業務の効率化に向け、校内の諸会議の運営改善を進める。

